

品番

PP311761

取扱説明書

チャイルドシート

Child safety seat Instruction manual

i-SIZE:

身長40～105cm

i-SIZEブースターシート:

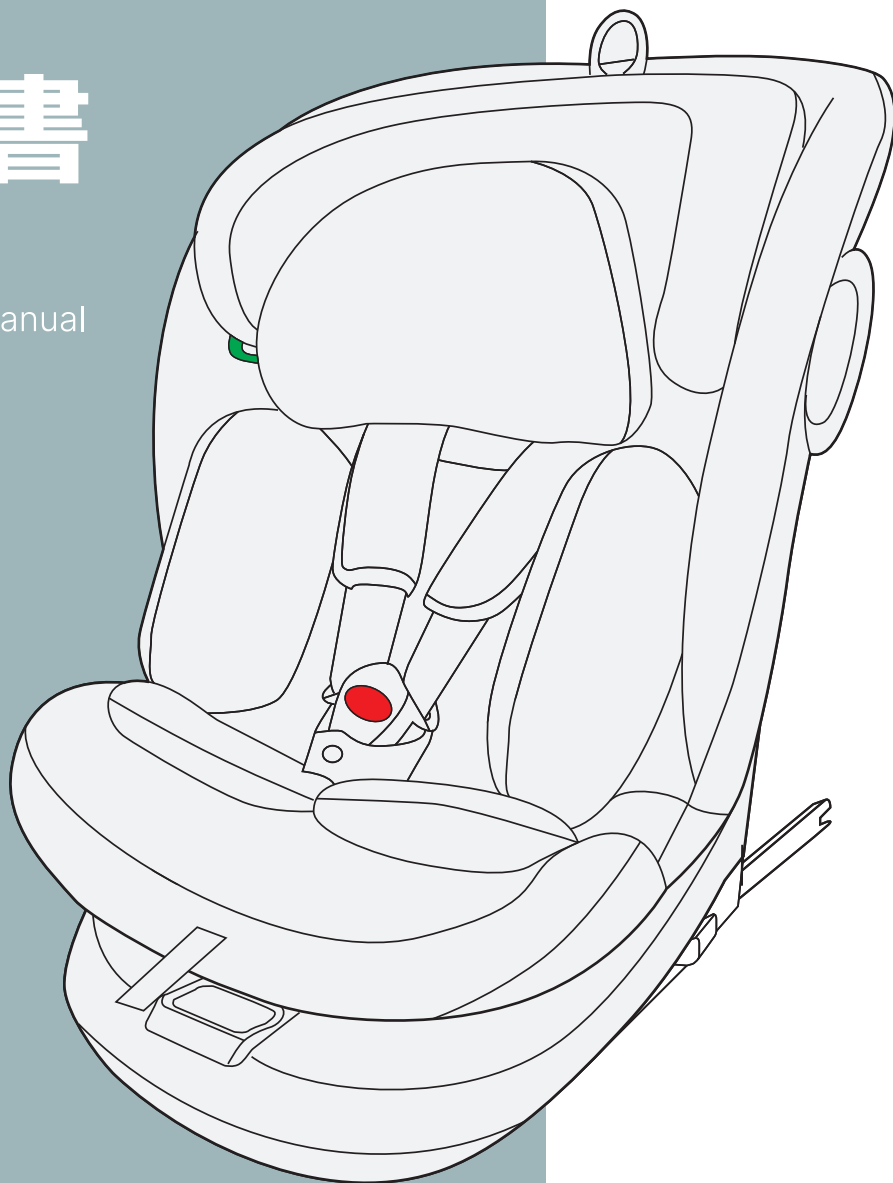
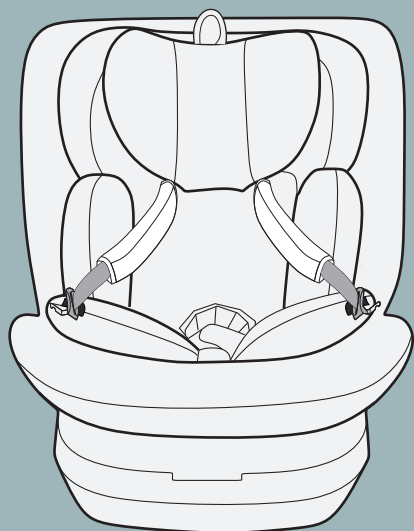
身長100～150cm

体重:

0～36kg

年齢:

0～12歳



この度はお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

- お子様の安全のため、ご使用前に必ず本書を読み、内容を十分ご理解の上、正しく使用してください。
- 本書は、いつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。

目次

CONTENTS

①ご使用上の注意	01
②シートベルト・座席の適応条件	03
後向き	03
前向き	03
③チャイルドシートを取り付け方法	05
ハーネスシステム&ヘッドレスト調節	05
リクライニング	05
身長40-105cm 後向き ISOFIX+トップテザー+ハーネス	06
身長76-105cm 前向き ISOFIX+トップテザー+ハーネス	09
身長100-150cm 前向き ISOFIX+車3点式ベルト	12
④車に取り付け	13
⑤お手入れ	14

i-Sizeカテゴリーの強化型チャイルドリストレインシステム (40-105cm) に関するお知らせ：

本製品は、「i-Size」に対応したチャイルドシートです。車両の取扱説明書において、「i-Size」対応のシートに取り付けて使用することができます。ただし、「i-Size」に対応すると表記されていない場合でも、取り付け可能な場合があります。

ご不明な点がある場合は、チャイルドシートのメーカーさんか販売店に相談してみてください。

i-Sizeブースターシートカテゴリーの強化型チャイルドリストレインシステム (100-150cm) に関するお知らせ：

本製品は、UN規則No. 129に準拠した「i-Size」ブースターシートに対応したチャイルドシートです。車両の取扱説明書において、E-サイズのシートに主に使うことができます。

ご不明な点がある場合は、チャイルドシートのメーカーさんか販売店に相談してみてください。

1.お子様の安全のため、ご使用前に必ず本書を読み、内容を十分ご理解の上、正しく使用してください。

- 本品は家庭用ではなく車内用の製品です。家に使用しないでください。
- お子様を車内に一人で放置しないでください。長時間の連続使用はしないでください。
- 事故などのダメージを受けたと部品不足場合がありますので、履歴不明な中古品の使用はおやめください。
- 本品は使用しない場合でも車両にしっかりとベルトで固定する必要があります。衝突や急停止時に、固定されていないチャイルドシートは他の乗員にけがをさせる可能性があります。
- 本品に接続された各ウェビングはしっかりと締め付ける必要があります。お子様を保護するためのウェビングは、お子様の体に合わせて調整し、ウェビングがねじれないようにしなければなりません。
- お子様がチャイルドシートから転落しないようにするため、必ず車のシートベルトで固定し、子様の骨盤をしっかり約束できるベルトを調節してください。
- 説明書やチャイルドリストレイントに表示されているもの以外の接点には負荷をかけないでください。
- 車内に傷害を与える可能性のある荷物などはしっかり固定してください。
- 本品の堅い部品やプラスチック部品は、車両の日常的な使用中に可動式のシートやドアに挟まれないように、適切な位置に設置されている必要があります。
- 安全性のため、本品を自分で改造しないでください。お子様の最大の保護を得るために、必ず製造元が提供する取り付け方法に従ってください。

- 本品は身長40cm～150cmの子様に適合されます。
- カバーを取り外さずに使用してください。
- 本品以外のものと取り替えたりしないでください。（安全性能に影響を与える恐れがあります。）
- 走行中ベルド調節などの操作をしないでください。また調整可能な部分を調節する前に子様をシートから離れてください。
- 事故や落下などで強い衝撃を受けた場合、外観に損傷がなくでも使用しないでください。
- 本品に直接日光を当たると、金具などが熱くなり、子様がやけどをする恐れがあります。
- 車の進行方向に対して、横向きや後向きのシートに取り付けしないでください。

2.使用できるお子様の条件

身長	向き方	固定方法	認証タイプ
40～105cm	後向き	ISOFIX+トップテザー+ハーネス	i-SIZE
76～105cm	前向き	ISOFIX+トップテザー+ハーネス	
100～150cm	前向き	車3点式ベルト+ISOFIX	i-SIZEブースターシート
		車3点式ベルト	

2

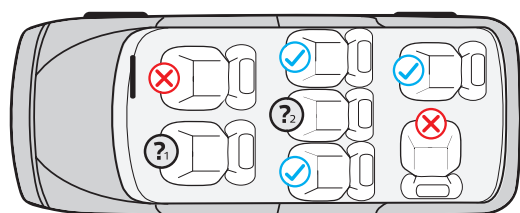
シートベルト・座席の適応条件

2.1 - 後向き

⚠ 危険！

エアバッグが装着された座席は、本品を使用しないでください。衝突時、エアバッグの作動による大きな衝撃を受け、危険です。エアバッグが装備された座席には使用できません。

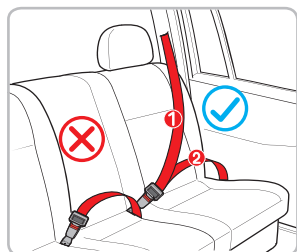
お子様の安全のため、ご使用前に必ず本書を読み、内容を十分ご理解の上、正しく使用してください。



(☑ 設置可能 ☒ 設置不可)

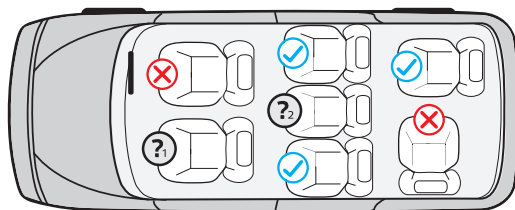
- ☒ 車の進行方向に対して後ろ向き、横向きの座席は設定不可
- ①? エアバッグが設置されていなければ設置可能
- ②? 3点固定式のシートベルトが装備されている座席にのみ設置可能

2.2 - 前向き



- ① 斜めベルト
- ② 膝ベルト

本品はヨーロッパ安全基準ECE規則No.16または同等の基準に基づいて認可された3点固定式のシートベルトご使用いただけます。



(☑ 設置可能 ☒ 設置不可)

- ①? エアバッグが設置されていなければ設置可能
- ②? 3点固定式のシートベルトが装備されている座席にのみ設置可能

1.ヘッドレスト調整リング

3.ヘッドレスト

4.ベルトガイド

5.肩ベルトパッド

8.肩ベルト

11.ハーネス調整ベルト

2.ヘッドクッション

6.インナークッション

7.ハーネスバックル

9.クロッチパッド

10.ベース

12.回転レバー

サイドプロテクター

ISOFIX

ISOFIX
コネクターボタン

取扱説明書
収納スペース

WARNING

注意：もし赤ちゃんの身長が75cm未満の場合、チャイルドシートに内側のクッションを取り付けてください。

もし赤ちゃんの身長が75cm以上150cm未満の場合、内側のクッションを取り外してください。

インナークッション

③ チャイルドシートを取り付け方法

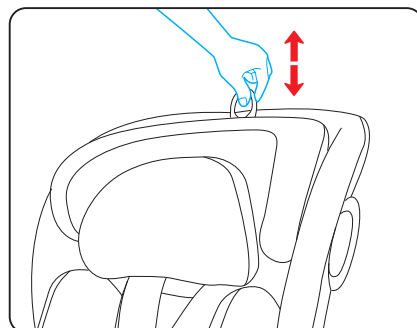
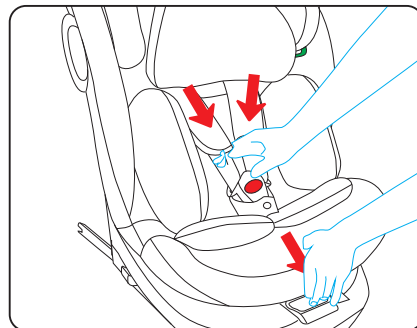
ハーネスシステム&ヘッドレスト調節

中央アジャスターを押しながら二つの肩ベルトを引き出します。肩ベルトパッドを引っ張らず、5点式シートベルトを長い位置まで緩めます。

ヘッドレスト調整リングを引き上げて、ヘッドレストをお子様に合わせて適切な位置に調整し、固定してください。

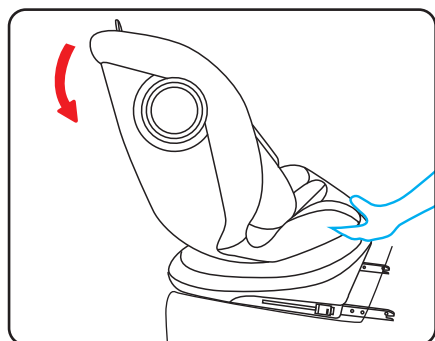
チャイルドシートを車に取り付ける前に、お子様の身長に合わせてヘッドレストの位置を正しく調整し、しっかりと取り付けられているかを確認するために、ヘッドレストを軽く下にスライドさせてみてください。

ヘッドレストには9段調節可能なので、お子さんの肩の位置に近づけるようにヘッドレストの高さを調整してください。もし2つの位置の間にある場合は、より高い位置を使用してください。

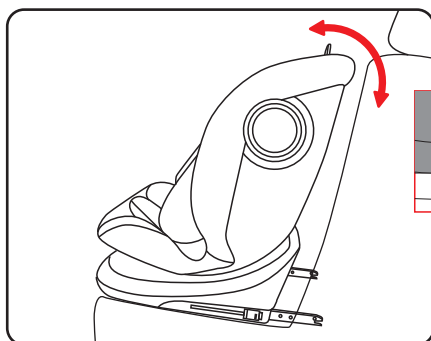


リクライニング

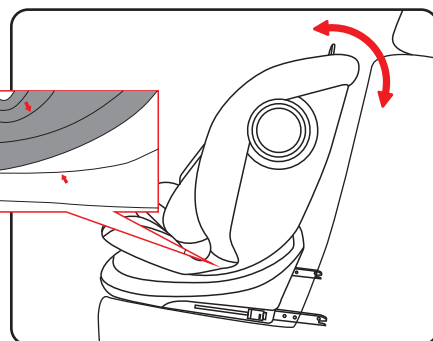
本品は5段リクライニング調節可能です。もしポジションが変更したい場合には、シートの前部にあるレバーを握って、希望の位置まで押し引きして調節されると、「カチッ」という音が聞こえるまで進めてください。



後向きリクライニングの場合には身長40-105cmの子様に対応し、5段リクライニング調節可能です。

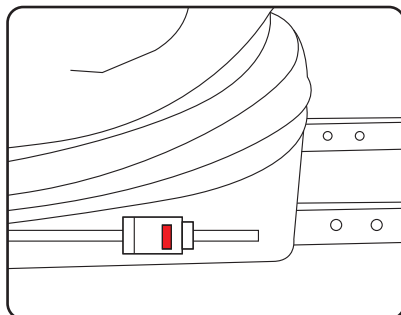
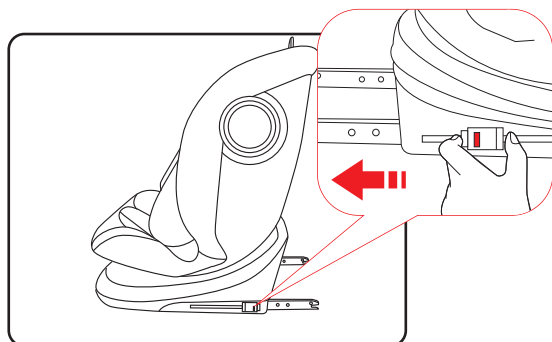


前向きリクライニングの場合には身長76-105cmの子様に対応し、5段リクライニング調節可能です。



前向きリクライニングの場合には身長100-150cmの子様に対応し、5段リクライニング調節可能です。

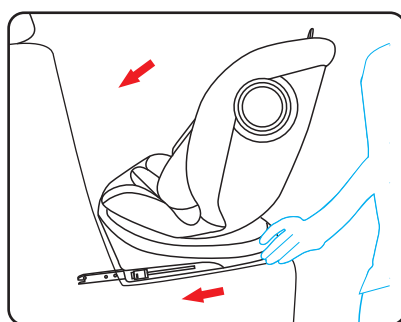
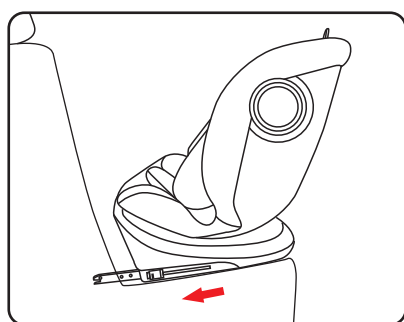
身長40-105cm 後向き ISOFIX+トップテザー+ハーネス



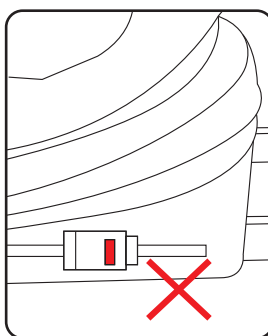
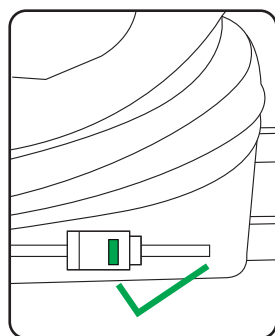
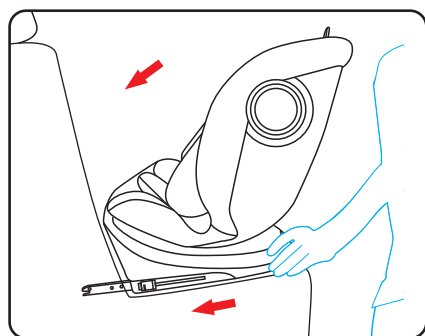
注意：

ISOFIXコネクター部が最大限までにスライドさせ、赤いマークが表示されていることを確認してから次のステップに進んでください。

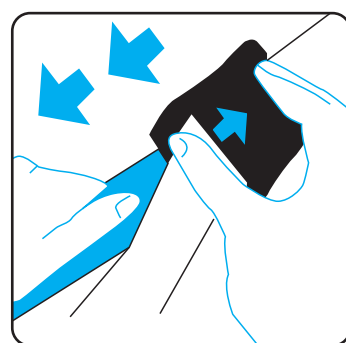
ISOFIXコネクターボタンを押して、コネクター部を最大限に前に引き出します。



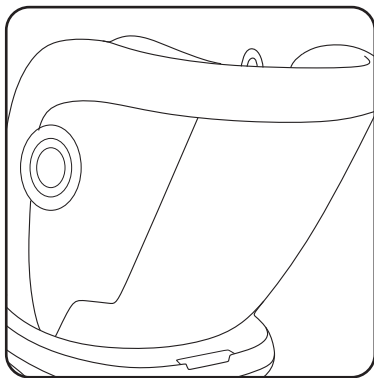
コネクター部をFIXキャップにますつぐに、「カチッ」という音が聞こえるまでしっかり差し込みます。



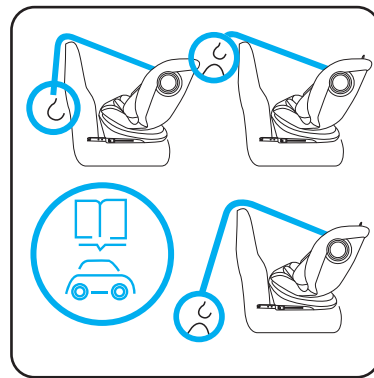
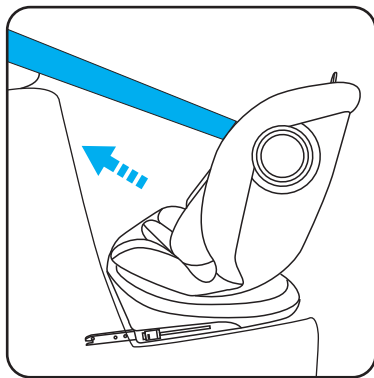
車両のFIX固定ポイントに2つのFIXが正しく取り付けられ、コネクタ部のインジケーターが完全に緑になっていることを確認してください。



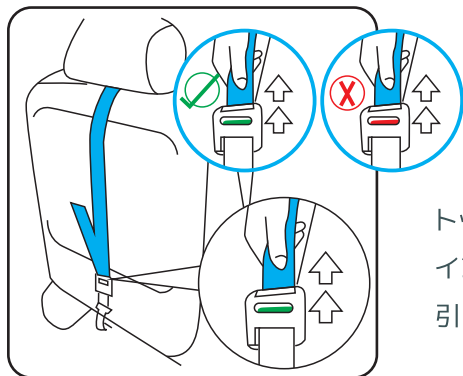
トップテザーボタンを押しながらトップテザーを引っ張ります。



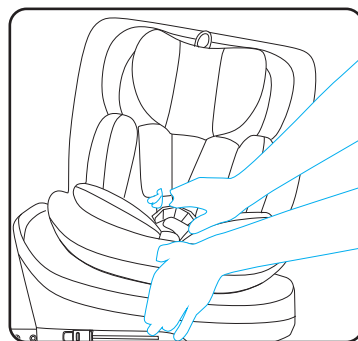
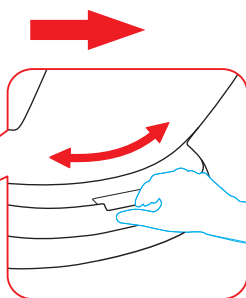
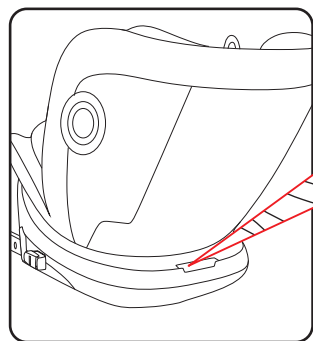
肩部にあるキャップの1つにトップテザーを入れてください。



お車の取扱説明書に参照して、トップテザー固定フックにフックしてください。



トップテザーの余りを引いて、トップテザーのインジケーターが完全に緑になるまで引き締めてください。



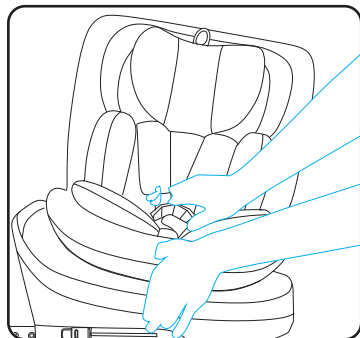
回転レバーを押して、シートを横向きの位置に調整し、チャイルドシートを取り付けた後に、子供を乗せることができます。

注意：

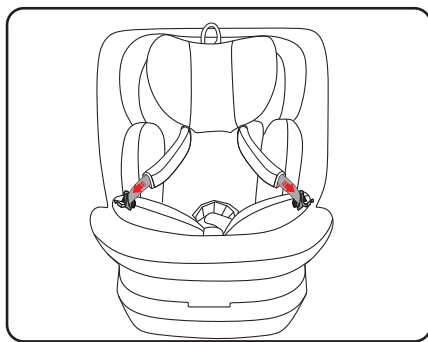
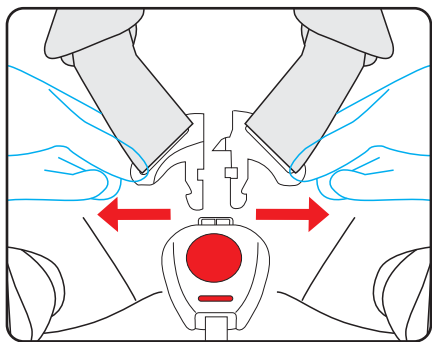
旅行をする前には、必ず回転部分が完全にロックしていることを確認してください。座席が前向きまたは後ろ向きの位置になっていない場合は、運転しないでください。

注意：

座席は360度回転できます。



中央アジャスターを押しながら二つの肩ベルトを引き出します。肩ベルトパッドを引っ張らず、5点式シートベルトを長い位置まで緩めます。

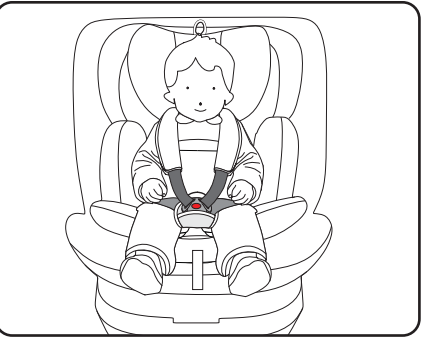
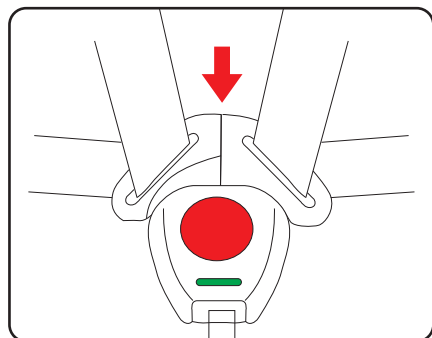


赤いボタンを押してバックルを解除し、シート両側にショルダーストラップを固定します。



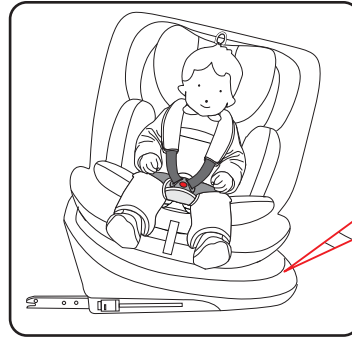
適切に調整されたヘッドレストは、シートでの子供の最適な保護を確保します。ヘッドレストは、肩ベルトが子供の肩と同じ高さか、少し上になるように調整する必要があります。

お子さんをシートに乗せてください。



右側ハーネスコネクターを左側の上に重ね、組合せてバックルに差し込みます。「カチッ」と音がするまで差し込んだら、上下に引っ張り固定され、抜けないかを確認してください。

5点式シートベルトがお子様に密着していることを確認してください。お子様を圧迫しないように注意してください。



シートの向きを調整するには、回転レバーを押してください。15か月までのお子様には後向きのポジションのみ使用できます。

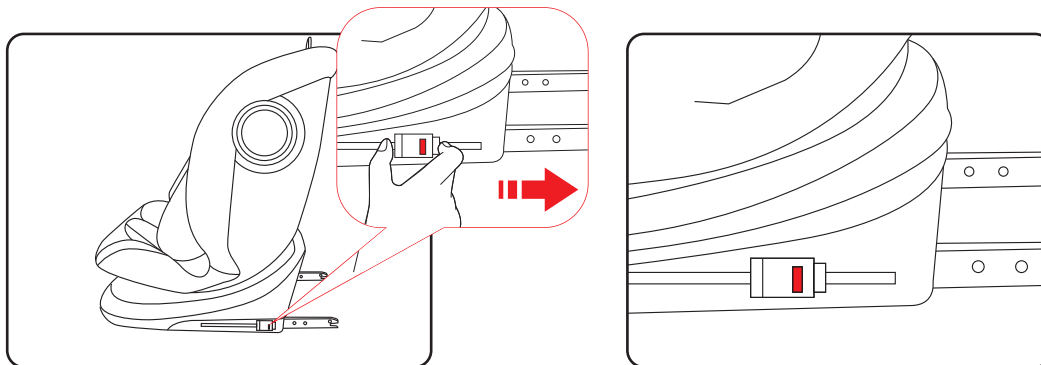
注意：

腰ベルトは、骨盤がしっかりとフィットするように低く位置させてください。ベルトを引っ張って、平らになり、密着するように調整してください。ストラップは正しく調整されており、ねじれていないことを確認してください。

注意：

ストラップの端を上下ではなく、自分に引いてください。ストラップの端には注意してください。移動中（特に車外）は常にカバーに取り付けるようにしてください。

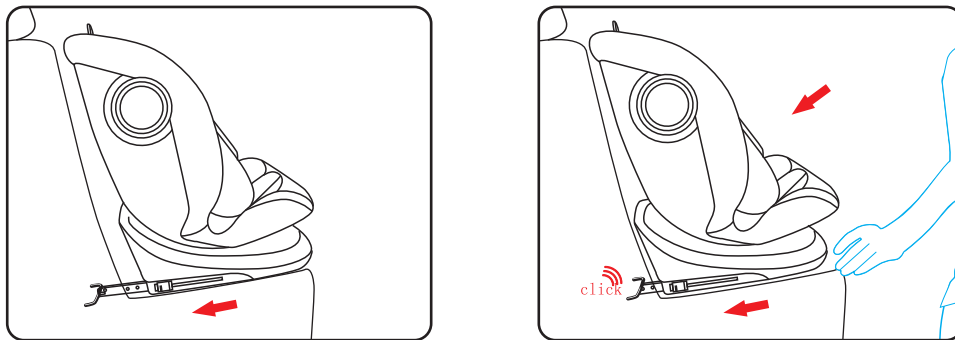
身長76-105cm 前向き ISOFIX+トップテザー+ハーネス



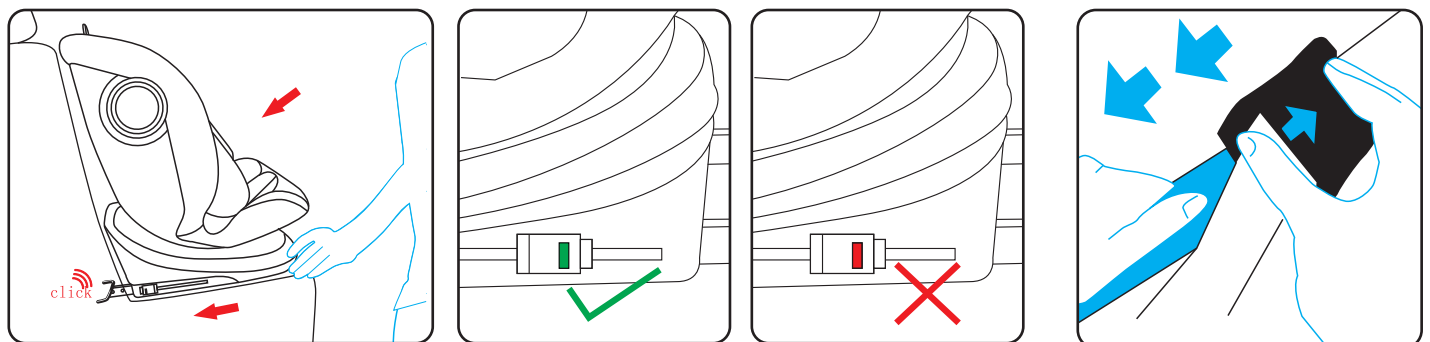
注意：

ISOFIXコネクター部が最大限までにスライドさせ、赤いマークが表示されていることを確認してから次のステップに進んでください。

ISOFIXコネクターボタンを押して、コネクター部を最大限に前に引き出します。

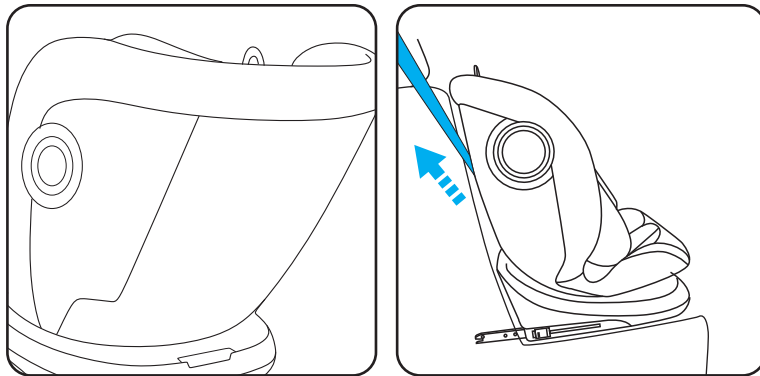


コネクター部をFIXキャップにますつぐに、「カチッ」という音が聞こえるまでしっかり差し込みます。

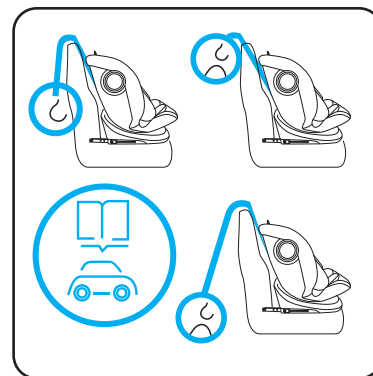


車両のFIX固定ポイントに2つのFIXが正しく取り付けられ、コネクタ部のインジケーターが完全に緑になっていることを確認してください。

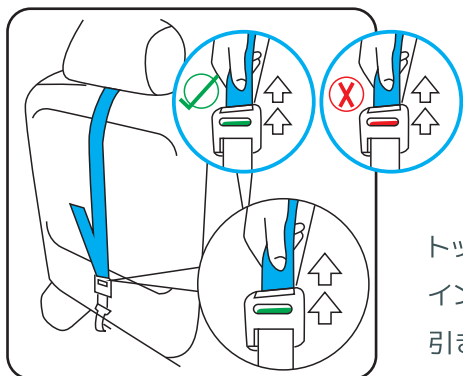
トップテザーボタンを押しながらトップテザーを引っ張ります。



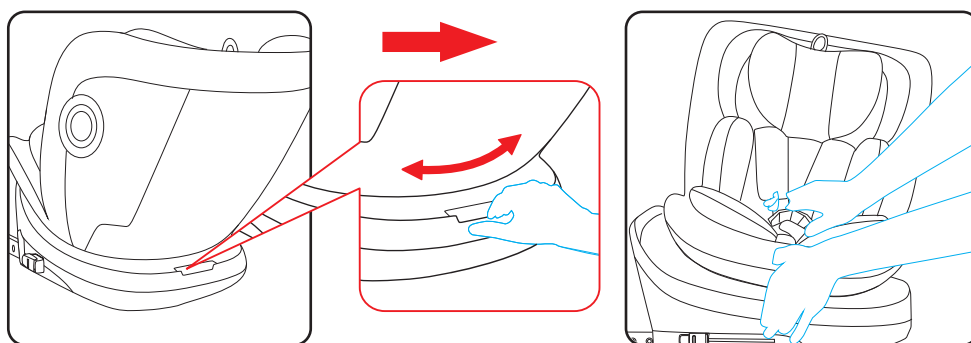
肩部にあるキャップの1つにトップテザーを入れてください。



お車の取扱説明書に参照して、トップテザー固定フックにフックしてください。



トップテザーの余りを引いて、トップテザーのインジケーターが完全に緑になるまで引き締めてください。



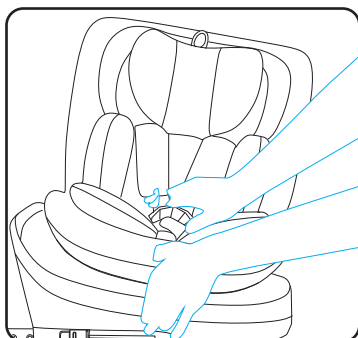
回転レバーを押して、シートを横向きの位置に調整し、チャイルドシートを取り付けた後に、子供を乗せることができます。

注意：

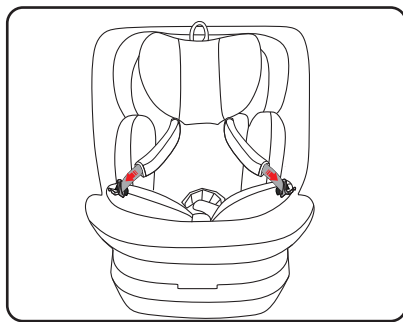
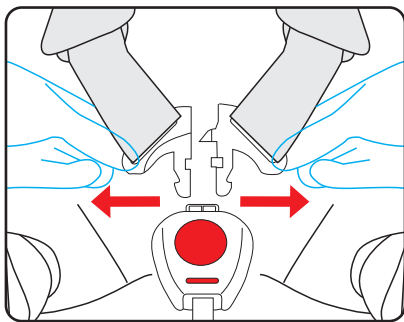
旅行をする前には、必ず回転部分が完全にロックしていることを確認してください。座席が前向きまたは後ろ向きの位置になっていない場合は、運転しないでください。

注意：

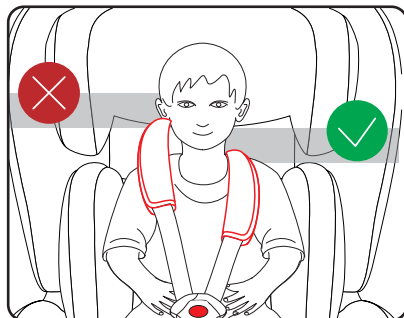
座席は360度回転できます。



中央アジャスターを押しながら二つの肩ベルトを引き出します。肩ベルトパッドを引っ張らず、5点式シートベルトを長い位置まで緩めます。

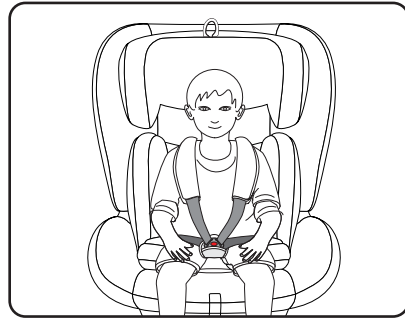
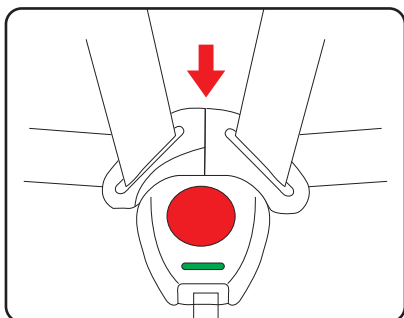


赤いボタンを押してバックルを解除し、シート両側にショルダーストラップを固定します。



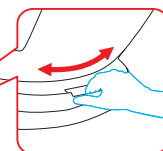
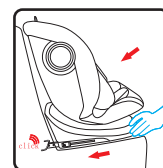
適切に調整されたヘッドレストは、シートでの子供の最適な保護を確保します。ヘッドレストは、肩ベルトが子供の肩と同じ高さか、少し上になるように調整する必要があります。

お子さんをシートに乗せてください。



右側ハーネスコネクターを左側の上に重ね、組合せてバックルに差し込みます。「カチッ」と音がするまで差し込んだら、上下に引っ張り固定され、抜けないかを確認してください。

5点式シートベルトがお子様に着ていることを確認してください。お子様を圧迫しないように注意してください。



シートの向きを調整するには、回転レバーを押してください。15か月までのお子様には後向きのポジションのみ使用できます。

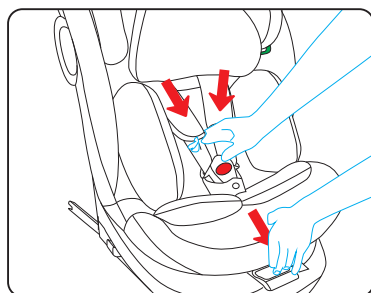
注意：

腰ベルトは、骨盤がしっかりとフィットするように低く位置させてください。ベルトを引っ張って、平らになり、密着するように調整してください。ストラップは正しく調整されており、ねじれていないことを確認してください。

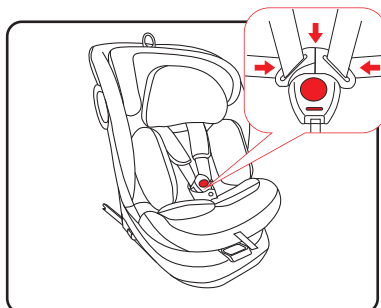
注意：

ストラップの端を上下にではなく、自分に引いてください。ストラップの端には注意してください。移動中（特に車外）は常にカバーに取り付けるようにしてください。

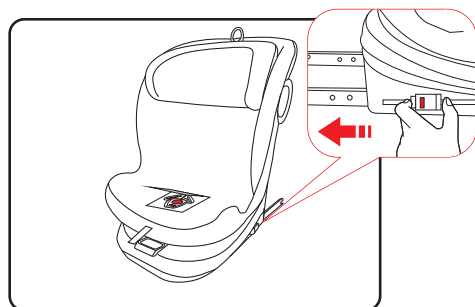
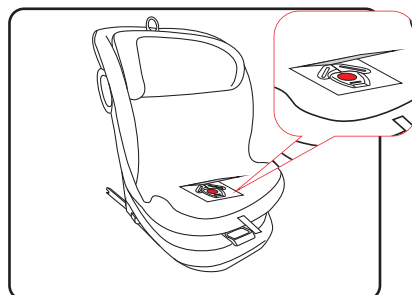
身長100-150cm 前向き ISOFIX+車3点式ベルト



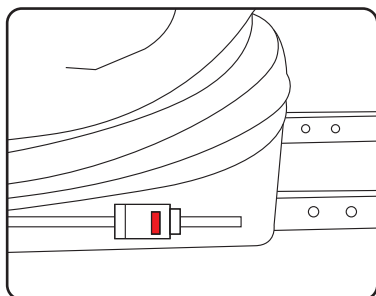
ベビー用のインサートを取り外し、ハーネスの調整ボタンを押して肩ベルトを緩め、肩ベルトをできるだけ前に引っ張ってください。



ヘッドレストカバーの裏側に肩ベルトを通し、バックル収納所のカバーを開けます。バックルを正しく組み立て、収納所に収め、最後にカバーを閉じてください。しっかりと固定してください。

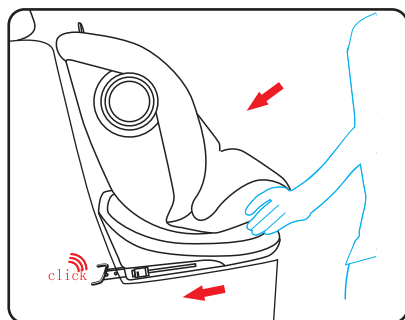
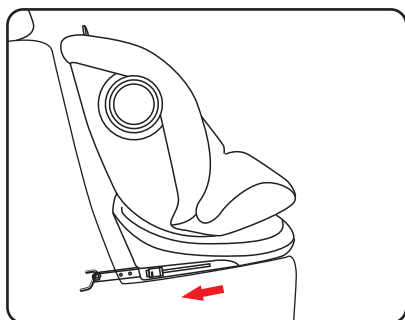


ISOFIXコネクタボタンを押して、コネクタ部を最大限に前に引き出します。

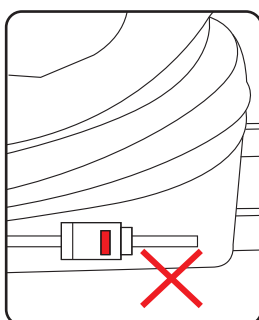
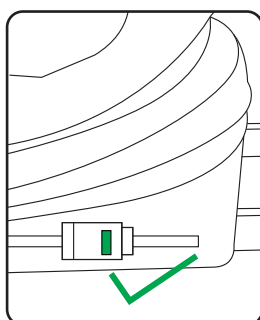
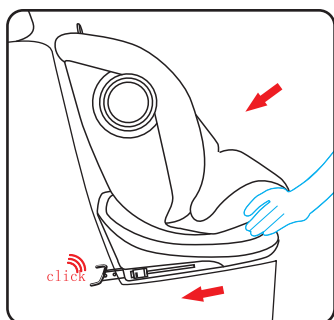


注意：

ISOFIXコネクタ部が最大限までにスライドさせ、赤いマークが表示されていることを確認してから次のステップに進んでください。



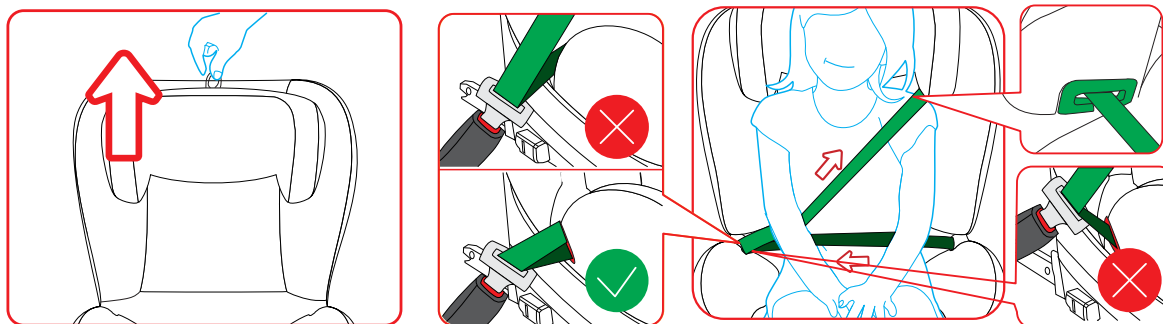
コネクタ部をFIXキャップにますつぐに、「カチッ」という音が聞こえるまでしっかり差し込みます。



車両のFIX固定ポイントに2つのFIXが正しく取り付けられ、コネクタ部のインジケータが完全に緑になっていることを確認してください。

4

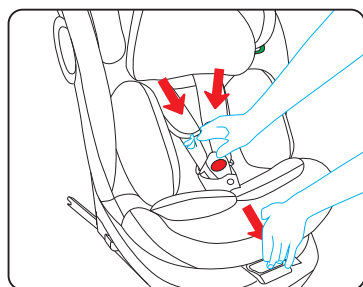
車に取り付け



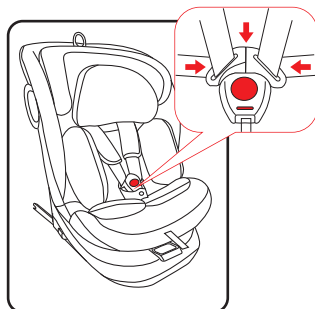
お子様に合わせてヘッドレストの高さを調整してください。車両のシートベルトをベルトガイドに通してください。お子様をチャイルドシートに座らせ、車両のシートベルトをベルトガイドを通してください。車両のシートベルトをしっかりと留め、「クリック」が聞こえるまで確実に締めてください。

注意

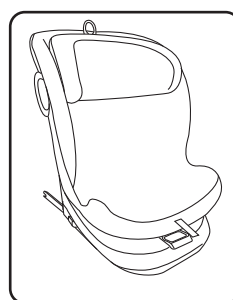
腰ベルトは、骨盤がしっかりとフィットするように低く位置させてください。ベルトを引っ張って、平らになり、密着するように調整してください。ストラップは正しく調整されており、ねじれていないことを確認してください。



ベビー用のインサートを取り外し、ハーネスの調整ボタンを押して肩ベルトを緩め、肩ベルトをできるだけ前に引っ張ってください。



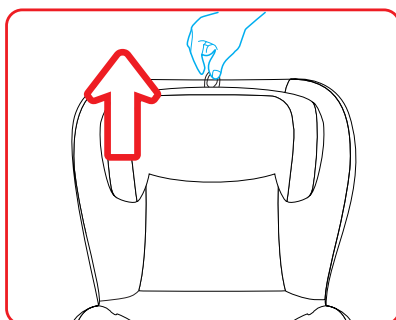
ヘッドレストカバーの裏側に肩ベルトを通し、バックル収納所のカバーを開けます。バックルを正しく組み立て、収納所に収め、最後にカバーを閉じてください。しっかりと固定してください。



身長100-150cm 前向き 車3点式ベルト

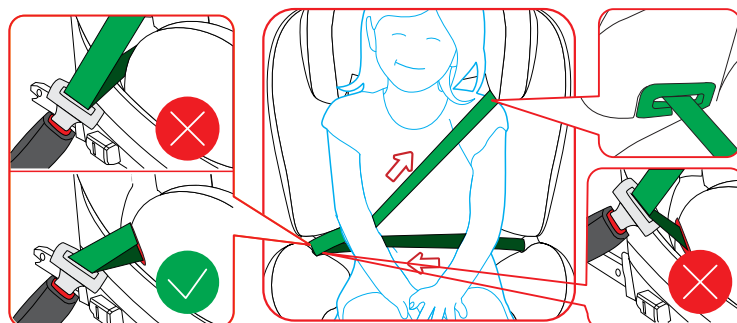


車にチャイルドシートを設置してください。



お子様に合わせてヘッドレストの高さを調整してください。車両のシートベルトをベルトガイドに通してください。

お子様をチャイルドシートに座らせ、車両のシートベルトをベルトガイドを通してください。車両のシートベルトをしっかりと留め、「クリック」が聞こえるまで確実に締めてください。



注意：

本品は正面を向いた状態で垂直に立てて使用するようにしてください。

旅行をする前に、回転部分が完全にロックされていることを確認してください。前向きまたは後向きの位置になっていない場合には運転しないでください。

シートは360度回転が可能で、どの角度でも固定できます。

5 お手入れ

定期的に部品の摩耗や損傷を確認してください。もし部品に損傷が見つかった場合は、使用しないでください。

5点式ハーネス

5点式ハーネスは重要な安全部品です。食品、飲み物、または他の汚れがロックに付着する可能性がありますので、温水で洗ってください。ロックの機能が正常である場合、「カチッ」という音が聞こえます。

もし内部の汚れによりロックの性能が低下した場合は、製品のメーカーまたは販売店に連絡し、新しいバックルに交換してもらってください。

シートベルトとプラスチック部品

温水と中性洗剤を使って拭き取ってください。

カバーについて

カバーがない状態でのチャイルドシートの使用はできません。カバーは取り外して洗濯することができますが、頻繁な取り外しはおすすめしません。カバーを洗濯した後は、元の構造に従って正しく取り付け直し、部品の誤った取り付けや位置づけがないことを確認してください。布地のカバーを洗う場合は、石鹸とぬるま湯を使って優しく洗ってください。洗剤や溶剤、強力な石鹸は使わないでください。チャイルドシートの布地のカバーや安全ベルトシステムの構造や部品を分解、変更、移動しないでください。布地のカバーや肩パッド、股パッドを洗濯する際は、手洗いし、水温を30度以下に保ってください。